

# ひまわりプロジェクト

## 「地域間交流フォーラム」 内容を一部ご紹介

ひまわりプロジェクト二〇一六が開始し、今年の栽培協力者募集が始まった。既に全国から参加の申込みが寄せられている。参加が二年以上となる協力者が多く、ひまわりが繋いだ縁は継続的なものとなっている。ひまわりの種の入荷は三月末〜四月初頭を見込んでおり、全国への発送はそれ以降となる。

現在事務局では、昨年のひまわり感謝祭にて行われた、「ひまわりプロジェクト」地域間交流フォーラムの報告書を作成している。当日はひまわりプロジェクトの成果と課題について議論され、報告書にはその内容が書かれている。その一

部をご紹介したい。

(以下、「二〇一五ひまわり感謝祭 地域間交流フォーラム 活動報告書」  
笠岡市ひまわりプロジェクト  
ト竹原泉氏による基調報告より抜粋)

### ●ひまわりプロジェクトの意義

これを動かしているのは、やはり、人の心、です。人間は、単なる義務感や打算では長続きも致しません。シャロームさんのこの「ひまわりプロジェクト」がこれほどの反響と広がりを見せているという事実は、それが本当に人の心を打つからなのだ、と思います。

真の感動、共感とは人間の純粋な、良心、というエネルギーを介して、繋がりが広がっていきます。それはこの国が失いつつある一番大切なもの、即ち、人としての「思いやり、助け合い、分かち合い、共に喜びの心を取り戻す」、という壮大な理念であり、それが「ひまわりプロジェクト」活動の本質なのだとは思っています。多くの人の善意が広がるごとに、その蓄積が思いもよらぬ大きなエネルギーとなつて社会を変えていくのです。

最後に、ここに集える皆さんと共に人間復活の戦士

として、この活動を全国に広げていきたいと思っております。



また報告書には、会場からの声として栽培アドバイザーの菅野氏による「春りん蔵」栽培のポイントについても記載されているので、こちらも一部紹介をする。

### ●「春りん蔵」の特徴

ひまわりの原産地は北米です。そのため、どちらかというとひまわりは乾燥を好む植物、それから冷涼な気候を好む植物です。皆さんに作っていただいております春りん蔵という種は、北海道の経済連が品種改良をして作った品種で、原産地は北海道です。

春りん蔵の特性として、早く蒔いた方が背丈は低く

できます。ひまわりは大変大きくなると思われていますが、全国的に霜が降りないような月になりましたらできるだけ早く蒔いた方が背丈は低くなります。遅く蒔けば遅くほど高くなります。通常、福島県では一番遅くて七月まで種を蒔くことができます。その頃になると二m以上のひまわりができますが、種の収穫はあまり見込めないうでしょう。

昨年は開花までの天候も良く、全国的に大きなひまわりが咲いたが、収穫時期の鳥害や長雨によりせっかくのひまわりがだめになつてしまったという報告が全国より寄せられた。花が終わり、乾燥させるために立ち枯れさせている状態のところで起きた被害である。

当日の菅野氏は、これらの被害の対策ともなり得るひまわりの収穫時期にも言及していた。

### ●収穫時期は開花から四十日

花が咲いてから収穫まで、一般的にひまわりの場合は六〇日と言われていますが、六〇日経つと実が大きくなり花が垂れ下がりが始め、四五度を向き、鳥が種を食べやすい形になります。春り

ん蔵の場合、花が咲いてから概ね四〇日目で既に実の中にたっぷり油が入っています。その頃はまだ花が下を向いていませんが、完全に下を向いて茶色になるまで立ち枯れさせず、開花から約四〇日の、花の後ろ側が少し黄色くなる頃に収穫すれば鳥の害は少ないはず

です。

この頃に収穫すると水分が高いので、乾燥には気をつけていただければと思います。水分が徐々に乾いてくることで茶色になつていきますが、乾けば乾くほど鳥にとってはうまみが増すので食べやすくなります。ただ、鳥にも少しあげてください。「自然と共生する」ということで、鳥が食べにきた頃がちょうど収穫期だと思つてもらえれば良いかと思ひます。

この報告書は、ひまわりプロジェクト二〇一六への栽培協力申込みのあった方々へ種と共に配布する予定である。今年も互いに情報共有をしながら、栽培の成功に向けて尽力していきたい。

(Y・K)

《栽培協力の申し込み / お問い合わせ先》

NPO法人シャローム  
「ひまわりプロジェクト」実行委員会  
〒960-8035 福島県福島市本町 5-31  
(まちなか夢工房内)  
TEL : 024-524-2230 FAX : 024-525-8285  
Mail : yukari.k@nposhalom.net (担当川島)



憩の仲間たちが  
ひまわり情報を更新中♪



最新情報はブログ記事をご覧ください！  
blog 「ひまわりプロジェクト 2016」  
URL <http://shalom-net.jp/himawari/>